

枕崎通信 Vol.1

令和4年4月28日

友好都市締結10周年を迎えます！

枕崎市との友好都市締結10周年を記念して、両市の広報紙で紙面交流を行います。

鹿 児島県 枕崎市と、稚内市は、鉄道の線路で結ばれ、最南端と最北端の始発・終着駅を有することが縁で、平成24年4月28日に友好都市の盟約を締結しました。

また、両市とも自然豊かな海に囲まれ、漁業および観光などの産業形態を、ほぼ同じくする都市でもあります。



平 成25年には、友好都市締結の1周年記念として、それぞれの駅に「北と南の始発・終着」駅記念プレート掲げました。



枕崎駅の記念プレート

と もに“いい出汁”がとれる、鯉節と昆布が特産品であることから、平成26年には、出雲大社に両特産品を奉納し、「コンカツ結婚調印式」を行って夫婦都市となり、以降、両市の「コンカツプロジェクト」をはじめ、各種イベントでの物産交流を深めています。

5 周年を迎えた平成29年には、稚内市で開催された白夜祭に合わせて、枕崎市民訪問団が訪問しました。白夜祭では、枕崎通り会連合会の皆さんによる「船人めし」の販売も行われ、大盛況でした。また、鹿児島水産高校実習船「薩摩青雲丸」が入港し、稚内高校の生徒と交流を深めました。



縁結びとして名高い出雲市で“結婚”しました



両市イベントには積極的に出店



5周年で訪問した皆さん、稚内駅にて

10 年の節目となる今年度は、今後のさらなる交流発展を願って、市民訪問団を結成しての交流事業や、締結のきっかけでもあるJR両駅を利用された方への記念品贈呈、東京都庁での両市PRや特産品物産展などを計画しています。

(新型コロナウイルス感染症の感染状況により、実施を見送る場合もあります。)

広報紙の紙面では、隔月で枕崎市の魅力をご紹介します。どうぞお楽しみに！

問い合わせ

稚内市企画調整課広報・広聴グループ

☎ 0162・23・6387

枕崎市総務課秘書広報係

☎ 0993・72・0033

こんにちは 枕崎市長です。



「稚内市の皆さん、こんにちは。」

稚内市の皆さん、こんにちは。枕崎市長の前田祝成です。平成24年に南北のJR線始発終着駅の縁から友好都市の盟約を締結して、早いもので10年となります。この10年間で「昆布と鯉のコンカツプロジェクト」の取り組み、小中高校生の交流や新酒まつりの取り組みなど、稚内市の皆さんと交流を進められたことは、私たち枕崎市民の心にしつかりと刻み込まれています。

私は、芋焼酎「白波」の薩摩酒造を退職して市長に就任して4年が過ぎましたが、市長として初めて稚内市を訪問した、4年前の「稚内白波会」発足の皆さんの温かな歓迎は、今でも忘れられません。そして、初めて訪れた日本最北端の地、宗谷岬に立った時の何とも言えない感情も心に残っています。初めて稚内市を訪問して以来、我が家の食卓には、毎年、お取り寄せのホタテが上がるようになりました。

この2年間は、感染症の影響でお互いの交流は思うようにはできませんでしたが、10周年を機に今年こそは、活発な交流が再開されることを楽しみにしています。そして、これからもお互いのまちの魅力をさらに磨き、発展させて交流を深めてまいります。

今後とも末永く、よろしくお願いたします。

枕崎市長 前田 祝成